

健康こそ人生最大の財産です

1年に1回は生活習慣病健診を信頼できる機関で受けましょう。
定期的に検査をして、健康をチェックし、そのデータをもとに毎日の生活習慣を改善することが大切です。

健康の保持増進に役立つ健診センターを目指し、質の高い検査に努めています

三越総合健診センターは日本人間ドック学会の定めた基準「人間ドック・健診施設機能評価」の各項目に亘ってその基準を満たしているとして認定書を授与されているほか、日本病院会及び日本総合健診医学会から「優良施設」に認定されています。更に、コレステロールの測定はアメリカCDC(疾病管理センター)の国際基準の認証を受けるなど国際的にも信頼性の高い検査を実施しています。

充実した生活習慣病健診のご案内

健診項目	検査でわかる病気	生活習慣病健診		
		特別コース	標準コース(男性)	標準コース(女性)
内科診察	心肺疾患、甲状腺疾患など	●	●	●
血圧	高血圧、低血圧	●	●	●
身体測定	全身状態、栄養状態、肥満	●	●	●
視力	視力障害	●	●	●
眼底	眼底出血、緑内障など	●	●	●
眼圧	緑内障	●		
聴力	聴力障害	●	●	●
尿	腎炎、膀胱炎、腎・膀胱腫瘍など	●	●	●
便	大腸癌、ポリープなど	●	●	●
末梢血液	貧血・血小板減少など血液疾患	●	●	●
血液像	白血病など血液疾患	●		
血清反応	感染症、ウイルス性肝炎、リウマチ	●		
血液生化学	栄養状態、脂肪肝・肝炎など肝胆道系疾患 腎機能、痛風、高脂血症、糖尿病	●	●	●
胸部レントゲン	肺結核、肺腫瘍	●	●	●
胃部レントゲン	食道・胃・十二指腸の潰瘍・腫瘍など	●	●	●
心電図	不整脈、心肥大、心筋梗塞など	●	●	●
腹部超音波	脂肪肝・肝腫瘍、胆石・胆嚢腫瘍、腎結石・腎腫瘍など	●	●	●
乳腺診察	乳腺腫瘍	● 女性		●
マンモグラフィ	乳腺腫瘍	● 女性		
婦人科	卵巣のう腫、子宮筋腫、婦人科腫瘍など	● 女性		●
骨密度	骨粗鬆症	● 女性		
PSA	前立腺肥大、前立腺腫瘍	● 男性		
直腸診	痔、直腸腫瘍	●		
喀痰細胞診	肺腫瘍	●		
肺機能検査	肺機能	●		

健診項目	定期健診
内科診察	●
身体測定	●
視力	●
検尿	●
胸部レントゲン	●
末梢血液	●
血液生化学	●
血清反応	●
心電図	●
聴力検査	●

※左記の定期健診は契約企業
のみの健診となります。
※定期健診の受診者の方はオプ
ション検査を受けることができ
ませんのでご了承下さい。

● 健診を正しく受けて、正確な数値のもとに健康を保持・増進することが大切です ●

健診前日は ▶夕食は午後9時までに済ませてください。それ以降の飲食はしないで下さい。
▶アルコール類は飲まないで下さい。

健診当日は ▶検査が終了するまで一切の飲食(水、お茶、ガム、薬を含む)並びに喫煙をしないで下さい。
▶薬を服用されている方は前もって主治医にご相談されることをお勧め致します。
▶生理中の方は婦人科検診の日時を変更して下さい。
▶妊娠中の方は検査によっては、胎児に影響する場合がありますので事前にお申し出下さい。
▶コンタクトレンズは、外していただく場合がありますのでご準備下さい。

当日持参するものは
▶「健康調査票」(問診票)・「特定健診問診票」・「検便」・女性の方は「乳腺及び婦人科検診記録」

結果票(健康診断記録)に下記の表現がある場合

- ▶経過観察・・・特に心配はありませんが経時的変化をみるため1年後に検査をお受け下さい。
- ▶要検査・・・再検査、精密検査あるいは生活習慣改善後、定期的な検査が必要です。医師・保健師の指示に従って生活習慣の改善に取り組んで下さい。
- ▶要治療・・・かかりつけ医または医療機関に健康診断記録を持参の上、医師の指示で適切な治療を必ず受けるようにして下さい。

更に充実したオプション検査のご提案

各コースの健診に加えて懸念される項目に絞った検査を提案し、より精度の高い健康のチェックができるようにオプション検査を用意しました。心臓病、脳卒中などの動脈硬化の予防・進行防止に役立つ検査と、癌・腫瘍などの早期発見のための検査に分けられます。高齢者の方やご心配の方はそれぞれ年に1回の検査を受けられるのが理想的でしょう。

ご希望の方は事前又は当日に医師、保健師に相談されることをお勧めします。

(1)血管機能検査		心臓病、脳卒中などの動脈硬化の予防、進行防止に役立つもので、所見のある方や動脈硬化の危険因子の多い方（高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙、高感度CRP高値、家族歴のある方）は年に1回経過をみるようにお勧めします。
項目	レプチン	脂肪細胞から分泌され、脳の満腹中枢を刺激する「満腹シグナル」で、肥満者で高値を示します。
	Lp(a)	悪玉のLDLコレステロールに似ており、遺伝的に規定される動脈硬化の危険因子の一つです。
	ホモシステイン	遺伝や葉酸欠乏などから上昇するアミノ酸の一つで、動脈硬化の危険因子の一つです。
	リポ蛋白分画	悪玉LDLと善玉HDLの比率がわかり、悪玉中の悪玉といわれる小型LDLを予想します。
	BNP	脳性利尿ペプチドで、高血圧、心不全、心肥大のマーカーです。
	尿中アルブミン	糖尿病の早期腎障害の時にみられる尿蛋白で、動脈硬化の指標とされています。
	頸動脈エコー	頸動脈の狭窄や動脈硬化巣の大きさなどをみる超音波検査です。
	アディポネクチン	脂肪細胞から分泌される動脈硬化を防ぐ物質です。メタボリックシンドロームの時に低値になります。
	シスタチンC	分子量の小さい蛋白質で、鋭敏な腎障害の指標です。
	インスリン/HOMAインデックス	インスリン抵抗性を調べ、インスリンの効き具合を検査します。
ヘモグロビンA1c	1～2ヶ月間の血糖値の変動を示します。糖尿病のコントロールを見るために必要です。	
(2)肝・膵臓機能検査		血液による肝臓、膵臓疾患の早期発見に役立ちます。1～2年に一度検査されることをお勧めします。
項目	HBs抗原	B型肝炎ウイルスの検査です。
	HCV抗体	C型肝炎ウイルスの検査です。
	AFP	肝臓癌のときに高値となります。
	IV型コラーゲン	肝臓の線維化をみる検査で肝炎・肝硬変の時に上昇します。
	アマラーゼ	膵臓の酵素で、膵炎や膵癌の時に上昇します。
(3)癌検査		腫瘍マーカーによる消化器癌と男性は前立腺癌、女性は婦人科系癌等の早期発見に役立つものです。1～2年に一度検査されることをお勧めします。
項目	CEA	大腸癌をはじめ消化器癌やその他の癌の時に高値となります。
	CA19-9	膵臓癌をはじめとする消化器癌の時に高値となります。
	ペプシノゲン	萎縮性胃炎の時に高値となり、胃癌のしやすいタイプであるか判定します。
	(男性) PSA	前立腺癌の時に高値となります。ただし前立腺肥大でも軽度上昇することがあります。
	(女性) CA125	卵巣癌などの時に高値となります。
(4)肺癌検査		肺癌の早期発見に役立ちます。喫煙者や肺癌の家族歴のある方は毎年受けるようにお勧めします。
項目	喀痰細胞診	痰の中の癌細胞(肺癌)を調べる検査です。
	ヘリカルCT	肺のすみずみまで診ることができ、早期の肺癌を見つける検査です。
(5)乳癌検査		乳癌の早期発見に有効です。40歳以上の方は年に1回検査されることをお勧めします。
項目	マンモグラフィー	乳房のレントゲン撮影で2方向から撮影した写真で異常の有無をみる検査です。
(6)その他検査		
リウマチ反応		慢性関節リウマチや膠原病などの自己免疫性疾患になりやすいタイプかどうかわかります。家族歴のある方や慢性の関節痛のある方にお勧めします。
血清鉄/総鉄飽和結合能		貧血の原因に多い鉄欠乏状態を検査します。特に女性で貧血を指摘されている方や、貧血治療中の経過を見るのにも適しています。
骨密度		骨の中のカルシウムなどがどの程度含まれているかを調べます。
眼圧		眼球内の圧の高さを計測します。緑内障の疑いを検査します。
便中ピロリ菌		胃・十二指腸潰瘍、慢性胃炎に関連する胃の中に潜んでいるピロリ菌の感染の有無をみます。
血液型(ABO式、RH式)		

尚、料金については別紙の表をご覧ください

オプション検査の結果は、生活習慣病健診の結果(健康診断記録)とは別途報告になります。

お申込み、お問合せは **03-3348-5791** <http://www.mhwh.or.jp/>

料 金 表

生活習慣病健診

生活習慣病健診	特別コース	¥ 54,600
	標準コース(男性)	¥ 24,675
	標準コース(女性)	¥ 31,500

定期健診	法定検査項目	¥ 11,970
------	--------	----------

オプション検査

	No.	検査項目	主な対象	単項目料金	セット料金	
血管機能検査	1	レプチン	肥満	¥ 2,730	No.1~6のセット ¥ 11,760	
	2	Lp(a)	動脈硬化	¥ 1,680		
	3	ホモシステイン	動脈硬化	¥ 3,780		
	4	リポ蛋白分画	動脈硬化	¥ 630		
	5	BNP	心不全	¥ 1,470		
	6	尿中アルブミン	動脈硬化	¥ 1,470		
	7	頸動脈エコー	動脈硬化	¥ 3,990	No.1~7のセット ¥ 15,750	
	お申込人数が多い場合は、午後より実施する場合があります。					
	8	アディポネクチン	耐糖能異常・動脈硬化	¥ 10,500	/	
	9	シスタチンC	腎機能・心不全	¥ 1,680		
	10	インスリン/HOMAインデックス	耐糖能異常	¥ 1,470		
11	ヘモグロビンA1c	耐糖能異常	¥ 630			
機能・臓器検査	12	HBs抗原	B型肝炎	¥ 1,050		¥ 5,880
	13	HCV抗体	C型肝炎	¥ 1,470		
	14	AFP	肝臓病	¥ 1,260		
	15	IV型コラーゲン	肝炎・肝硬変	¥ 1,890		
	16	アミラーゼ	膵機能	¥ 210		
癌検査	17	CEA	消化器(大腸)	¥ 1,470	¥ 6,930	
	18	CA19-9	消化器(膵臓)	¥ 1,680		
	19	ペプシノゲン	胃癌	¥ 2,100		
	20	PSA(男性)	前立腺癌	¥ 1,680		
	21	CA125(女性)	卵巣癌	¥ 1,680		
検肺検査	22	喀痰細胞診(3回法)	肺癌	¥ 2,100	¥ 12,600	
	23	胸部ヘリカルCT		¥ 10,500		
その他	24	リウマチ反応	リウマチ	¥ 420	/	
	25	血清鉄/総鉄飽和結合能	貧血	¥ 420		
	26	骨密度	骨粗鬆症	¥ 1,470		
	27	眼圧	緑内障	¥ 1,050		
	28	便中ピロリ菌	萎縮性胃炎	¥ 1,680		
	便採取後直ちに保冷状態でご持参いただく必要があります(郵送不可)					
	29	マンモグラフィー	乳癌	¥ 4,200		
30	血液型(ABO式、RH式)	血液	¥ 1,260			

※上記料金には消費税が含まれます。